

前後タイヤ交換

[他の整備手帳を見る](#)  6

目的 修理・故障・メンテナンス

作業 DIY

難易度 ★★

作業時間 1時間以内

作業日：2018年06月16日

1

カテゴリ：足廻り > タイヤ・ホイール関連 > [取付・ローテーション](#)



まず、リアタイヤを交換するために、マフラー、スイングアームを外します。

シャフトのナットは24mmです。

リアブレーキを握りながら、レンチを回すと緩みます。

[\[大きい写真で見る\]](#)

2

昔は、ナットが固かったので鉄パイプを挿して緩めましたが、今回はソコまで固着してませんでした。

マフラーが無い状態だとPCX EVみたい（笑）



リアショックのボルトを外してズラしておきます。

[\[大きい写真で見る\]](#)

リアフェンダーのボルトも外しズラして、ホイールごとタイヤを抜きます。3

後ろは、センタースタンドを掛けると、倒立したままになります。



リアタイヤはヒビが入っています。

[\[大きい写真で見る\]](#)

細かいヘアクラックではなく、割れています！？これが、表、裏に何箇所も！！4

割れている場所は、文字の所が多く、クラックは表面全体です。

ちょーキケンな、状態で走っていました。

いつパンクしてもおかしくない！！



ホイールからタイヤを外して、組み付けます。
ホイールから外すのが大変ですが、組み付けはスナナリ・・・

[\[大きい写真で見る\]](#)

5

リアは、以前使用したタイヤと同じサイズのDURO 120/80-14

LiveDioZX、PCXで3回目なのでサクサク進めます。

組み付け方法はユーチューブなどを参考にしたほうがいいかな。

取り外し

- 1.ムシ外しで、バルブコアを外しエアを抜く
- 2.タイヤレバーでビードを落す。
- 3.一箇所落ちればグイグイ落ちるはずで反対側も。
- 4.シリコンスプレーをビードに吹きかける
- 5.タイヤレバーで、こじりながら外していく
- 6.反対側のビードが外れないので、タイヤを変形させながら外していく
- 7.古いバルブをカッターで切って取り外す

取り付け

- 1.新しいバルブにワックスを塗ってドライバーなどで挿入
- 2.ビードにワックスを塗っておく
- 3.できるだけ手でホイールにタイヤを はめておく
- 4.足や膝で はめた方を踏んでホイールの中にビードを入れるようにする←重要
- 5.反対側をレバーでハメていく
- 6.エアを入れていき、ビードを上げる（ビードが上がる時パンパンと音が鳴る）
- 7.すべてのビードが上がっているのを確認し、規定量のエア圧を入れる



フロントはジャッキアップしないと倒立しません。

[\[大きい写真で見る\]](#)

キャリパーサポートのボルトを外します。

6

260mmビックディスクローターのため、このままではキャリパーは外れません。
ローターを少し緩めて、キャリパーを外しながらホイールタイヤを外します。



ブレーキディスクローターを外して、古タイヤを外します。

[\[大きい写真で見る\]](#)

リアと同じメーカーのNBSですがDuroではありません。

7

サイズはノーマルと同じ90/90-14

リアタイヤよりも、フロントタイヤのほうが組み込みは楽でした。



タイヤ交換の時にエアバルブは新しいものに交換は必須。

L型はエア注入の時も曲げずに入れられるので。

ちなみに、Duroは軽い側マークの黄色い斑点がありましたので、バルブ側にしておきました。

[\[大きい写真で見る\]](#)

8



リアタイヤを組む前にブレーキシュー周りをクリーナーで洗浄。

で、元に戻して完了。

[\[大きい写真で見る\]](#)

バイクから前後ホイール外し走れるまで、コミコミで1時間（ガススタでエア入れ）で完了